

児童英語教育研究センター

Center for Teaching English to Children (CTEC)



CTEC主催 第8回 講演会

早期英語教育に関わる講師講演会 開催



当日の様子

5月3日(月・祝)に、CTEC主催 第8回 講演会を開催いたしました。今回は、「児童英語教員養成課程」修了生で、現在小学校外国語専科教員とインターナショナルスクール保育者として活躍されている卒業生のお二人をお招きし、在学時や現在のお仕事の内容などについてお話し頂きました。在学中の履修過程や、現在のお仕事の様子、やりがいなどについて、実際の授業のエピソードなどを交えたお話しに、現在児童英語教員養成課程を履修している学生が熱心に聞き入る様子が印象的でした。質疑応答の時間には、現在の勤務先に着任するまでの経緯や、授業内容などの詳細についての質問などが尽きることなく寄せられ、盛会のまま終了となりました。

オンラインにて開催した今回の講演会へは、学内外、また県内外より約100名のみなさまにご参加頂きました。ありがとうございました。

CTECでは、今後もイベント開催を予定しておりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

先輩からのメッセージ

 講演会スピーカーから
課程履修生のみなさんへ

高杉 梨乃 さん

 2016年度英米語学科卒業
現 小学校外国語専科教員

「児童英語教員養成課程」、「教職課程」、「小学校教諭免許状取得支援課程」の3つの課程修了と留学、卒業までに取得できなかった単位を「科目等履修生」として修了しましたが、「専科教員」になりたかったので、就職を1年遅らせても就職前に教員免許状を取得できて良かったと思っています。授業は大変なことがたくさんありますが、これまで学んできた専門的知識を活用しながら児童の成長を見守ることができ、児童や保護者、他の先生から感謝の言葉を頂く度に、小学校外国語専科教員としてのやりがいを感じています。


市川 夢乃 さん

2019年度IC学科卒業 現 インターナショナルスクール保育者
海外実習や在学中の幼稚園児を対象とした実践活動の経験を通して、自身の英語力向上を高めたい、英語圏の幼児教育指導法を学びたい、子どもに英語圏の魅力を伝えられるよう現地の生活を経験したいと思い、留学を決めました。留学中の資格の取得や現地での指導経験が、現在の仕事で、子ども自身の成長の支援に繋がっていると実感しています。在学中にたくさん失敗をしながら経験を積み、学生時間を有効的に活用してください。

seasonal tips

Itsy, Bitsy, Spider*

まもなく梅雨の時期となります。今回は、低年齢の子ども向けにこの時期にピッタリな歌を紹介します。

The itsy bitsy* spider went up the water spout
Down came the rain and
Washed the spider out
Out came the Sun
And dried up all the rain
And the itsy bitsy* spider went up the spout again

*曲や絵本によって、Eency, Weency や Insy, Winsy などもあります。

低年齢の子どもには、クモ(指の動作)の大きさを変えながら手遊びを交えて歌ったり、絵本やペープサートなどを使用することも有効的です。中学年頃の子どものには、雨→蒸発→雲などの流れは、理科の「水の循環」など単元と交えた他教科連携の授業のきっかけづくりなどとしても取り入れることができます。また、spiderに着目し、Halloweenの時期などに扱うこともできるでしょう。

The Itsy Bitsy Spider | Nursery Rhymes from Caitie's Classroom
[URL] <https://www.youtube.com/watch?v=1MXzCD8IAcE>



新学習指導要領紹介 #10

【外国語科 ～英語～ 指導計画の作成の配慮事項】

昨年度より小学校中学年(3・4年生)より「外国語活動」が開始、高学年(5・6年生)は「外国語」が教科として導入されました。文部科学省より公表されている「学習指導要領」の内容の一部を数回にわけて、ご紹介いたします。第10回となる今回は、高学年『「外国語科(英語)」の指導計画の作成』です。「外国語科(英語)」では、「指導計画の作成上の配慮事項」として、「指導計画の作成に当たっては、第3学年及び第4学年並びに中学校及び高等学校における指導との接続に留意しながら、次の事項に配慮するものとする。」としています。尚、赤字記載箇所は、中学年の外国語活動と異なる点を示しています。

小学校高学年(5・6年生)の『「外国語科(英語)」指導計画の作成上の配慮事項』

ア	単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、児童の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。その際、具体的な課題等を設定し、児童が外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせながら、コミュニケーションの目的や場面、状況などを意識して活動を行い、英語の音声や語彙、表現などの知識を、 五つの領域における実際のコミュニケーションにおいて活用できるようにすること。
イ	学年ごとの目標を適正に定め、2学年間を通じて外国語活動の目標の実現を図るようにすること。
ウ	実際に英語を用いて互いの考えや気持ちを伝え合うなどの言語活動を行う際は、2の(1)に示す事項について理解したり練習したりするための指導を必要に応じて行うこと。また、 第3学年及び第4学年において第4章外国語活動を履修する際に扱った簡単な語句や基本的な表現などの学習内容を繰り返し指導し定着を図ること。
エ	児童が英語に多く触れることが期待される英語学習の特質を踏まえ、必要に応じて、特定の事項を取り上げて第1章総則の第2の3のウの(イ)に掲げる指導を行うことにより、指導の効果を高めるよう工夫すること。このような指導を行う場合には、当該指導のねらいやそれを関連付けて指導を行う事項との関係を明確にするとともに、単元など内容や時間のまとまりを見通して、資質・能力が偏りなく育成されるよう計画的に指導すること。
オ	言語活動で扱う題材は、児童の興味・関心に合ったものとし、国語科や音楽科、図画工作科など、他教科で児童が学習したことを活用したり、学校行事で扱う内容と関連付けたりするなどの工夫をすること。
カ	障害のある児童などについては、学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこと。
キ	学級担任の教師又は外国語活動を担当する教師が指導計画を作成し、授業を実施するに当たっては、ネイティブ・スピーカーや英語が堪能な地域の人材などの協力を得る等、指導体制の充実を図るとともに、指導方法の工夫を行うこと。

*各教科等の特質に応じ、10分から15分程度の短い時間を活用して特定の教科等の指導を行う場合において、教師が、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した中で、その指導内容の決定や指導の成果の把握と活用等を責任をもって行う体制が整備されているときは、その時間を当該教科等の年間授業時数に含めることができること。

参照：文部科学省(平成29年度3月)「小学校学習指導要領(平成29年告示)」https://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/index.htm

課程ガイダンス・説明会 Q&A 紹介 ①他課程

ガイダンスや説明会で質問が多かった内容など、先輩履修生からのアドバイスなどを交えてお答えします！

1. その他の課程と同時に履修はできますか？

1・2年生の内は、必修と教職課程の指定科目の比重が大きくなりますので、迷われている場合には「英語学概論」や「英語音声学」など、課程修了に必要な科目が重複している科目から履修をすると良いでしょう。他の課程との同時履修に関する詳細は、教務部までお問合せください。

2. 「教職課程」も履修を希望しています。注意点は？

英語力&実習期間です。「教職課程」では、履修を進めるために履修条件に英語力の基準が設けられています。早めに基準を達成できるよう、英語力も磨いていく必要があります。介護実習や中高の実習などで、授業に出席できない期間があります。早い段階で、履修を希望する授業ご担当の先生へ実習に関するご相談をしてください。

For more information

[TEL] 043-273-1579
[E-mail] ctec@ml.kuis.ac.jp
[URL] <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/labo/ctec/>

6月 CTEC開室予定 (2021年5月31日時点)

月・水～金 9:00-17:00 火 9:00-14:00 土日・祝日 閉室

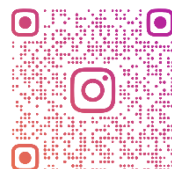
【開室時間閉室日】

4日(金) 9日(水) 17日(木)



NEW

開室スケジュール 6月以降順次掲載予定
右記CTECホームページよりスケジュールを確認してください。
*URL または QRコード(黒)



KUIS_CTEC

水たまり: puddle

編集: 佐々木

